長野工業高等専門学校		開講年度	平成28年度 (2016年度)	授業科目	工学実験実習V
科目基礎情報					
科目番号	0007		科目区分	専門 / 必修	
授業形態	実験・実習		単位の種別と単位数	履修単位: 4	
開設学科	電子情報工学科		対象学年	5	
開設期	通年		週時間数	4	
教科書/教材	教科書: 各教員が用意する。				
担当教員	楡井 雅巳, 押田 京一, 荒井 善昭, 西村 治, 大矢 健一, 藤澤 義範, 伊藤 祥一, 芦田 和毅, 藤田 悠, 秋山 寛子				
到達目標					
自ら選んだテーマについてこれまでに学習した内容を用いてその基礎技術を理解できることで(D-2)の達成とする。					
ルーブリック					
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1					
評価項目2					
評価項目3					
学科の到達目標項目との関係					
産業システム工学プログラム (D-2)					
教育方法等					
概要	前期は計算機に関わる様々なテーマの実習を通して多様な技術を理解することを目的とし、テーマ1について全員で実習を行った後で、テーマ2~5から2テーマを選んで実習を行う。後期は卒業研究とし各研究室でそれぞれの研究を行う。				
授業の進め方・方法	・適宜、レポート課題を課すので、期限に遅れず提出すること。				
注意点	<成績評価> 前期はテーマごとに課せられるレポート(50%)で評価し、後期は卒業研究の(D-2)に関する部分(50%)で評価する。前期および後期ともに6割以上獲得した者をこの科目の合格者とする。不合格者で60点以上獲得した場合は最大で59点とする。レポートについては、電子情報工学科で定めた内容に従う。 <オフィスアワー> 月曜日16:00 ~ 17:00, 電子情報工学科棟各教員室。 <先修科目・後修科目> 先修科目は工学実験実習IVとなる。 <備考> テーマ2, 3, 5についてはノートPCを使用する。				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	テーマ1: LISPプログラミング入門1 リスト, 評価, 関数定義	リスト処理・関数定義ができる。	
		2週	テーマ1: LISPプログラミング入門2 いろいろな関数	再帰を用いた関数などのいろいろな関数が読み書きできる。	
		3週	テーマ1: LISPプログラミング入門3 いろいろな関数	再帰を用いた関数などのいろいろな関数が読み書きできる。	
		4週	選択1 - テーマ2: プリント基板への回路構築 / テーマ3: LabViewによるデータ処理入門 / テーマ4: MPIによる並列計算 / テーマ5: 3Dモデリング	各自が選択したテーマに応じた実習を行う。	
		5週	選択1 - テーマ2: プリント基板への回路構築 / テーマ3: LabViewによるデータ処理入門 / テーマ4: MPIによる並列計算 / テーマ5: 3Dモデリング	各自が選択したテーマに応じた実習を行う。	
		6週	選択1 - テーマ2: プリント基板への回路構築 / テーマ3: LabViewによるデータ処理入門 / テーマ4: MPIによる並列計算 / テーマ5: 3Dモデリング	各自が選択したテーマに応じた実習を行う。	
		7週	選択1 - テーマ2: プリント基板への回路構築 / テーマ3: LabViewによるデータ処理入門 / テーマ4: MPIによる並列計算 / テーマ5: 3Dモデリング	各自が選択したテーマに応じた実習を行う。	
		8週	選択1 - テーマ2: プリント基板への回路構築 / テーマ3: LabViewによるデータ処理入門 / テーマ4: MPIによる並列計算 / テーマ5: 3Dモデリング	各自が選択したテーマに応じた実習を行う。	
	2ndQ	9週	選択1 - テーマ2: プリント基板への回路構築 / テーマ3: LabViewによるデータ処理入門 / テーマ4: MPIによる並列計算 / テーマ5: 3Dモデリング	各自が選択したテーマに応じた実習を行う。	
		10週	選択2 - テーマ2: プリント基板への回路構築 / テーマ3: LabViewによるデータ処理入門 / テーマ4: MPIによる並列計算 / テーマ5: 3Dモデリング	各自が選択したテーマに応じた実習を行う。	
		11週	選択2 - テーマ2: プリント基板への回路構築 / テーマ3: LabViewによるデータ処理入門 / テーマ4: MPIによる並列計算 / テーマ5: 3Dモデリング	各自が選択したテーマに応じた実習を行う。	
		12週	選択2 - テーマ2: プリント基板への回路構築 / テーマ3: LabViewによるデータ処理入門 / テーマ4: MPIによる並列計算 / テーマ5: 3Dモデリング	各自が選択したテーマに応じた実習を行う。	
		13週	選択2 - テーマ2: プリント基板への回路構築 / テーマ3: LabViewによるデータ処理入門 / テーマ4: MPIによる並列計算 / テーマ5: 3Dモデリング	各自が選択したテーマに応じた実習を行う。	
		14週	選択2 - テーマ2: プリント基板への回路構築 / テーマ3: LabViewによるデータ処理入門 / テーマ4: MPIによる並列計算 / テーマ5: 3Dモデリング	各自が選択したテーマに応じた実習を行う。	
		15週	選択2 - テーマ2: プリント基板への回路構築 / テーマ3: LabViewによるデータ処理入門 / テーマ4: MPIによる並列計算 / テーマ5: 3Dモデリング	各自が選択したテーマに応じた実習を行う。	
		16週			
後期	3rdQ	1週	卒業研究1	各研究室の卒業研究担当指導教員の下で実習を行う。	
		2週	卒業研究2	各研究室の卒業研究担当指導教員の下で実習を行う。	

		3週	卒業研究3	各研究室の卒業研究担当指導教員の下で実習を行う。	
		4週	卒業研究4	各研究室の卒業研究担当指導教員の下で実習を行う。	
		5週	卒業研究5	各研究室の卒業研究担当指導教員の下で実習を行う。	
		6週	卒業研究6	各研究室の卒業研究担当指導教員の下で実習を行う。	
		7週	卒業研究7	各研究室の卒業研究担当指導教員の下で実習を行う。	
		8週	卒業研究8	各研究室の卒業研究担当指導教員の下で実習を行う。	
		4thQ	9週	卒業研究9	各研究室の卒業研究担当指導教員の下で実習を行う。
			10週	卒業研究10	各研究室の卒業研究担当指導教員の下で実習を行う。
	11週		卒業研究11	各研究室の卒業研究担当指導教員の下で実習を行う。	
	12週		卒業研究12	各研究室の卒業研究担当指導教員の下で実習を行う。	
	13週		卒業研究13	各研究室の卒業研究担当指導教員の下で実習を行う。	
	14週		卒業研究14	各研究室の卒業研究担当指導教員の下で実習を行う。	
	15週		卒業研究15	各研究室の卒業研究担当指導教員の下で実習を行う。	
	16週				

評価割合

	試験	小テスト	平常点	レポート	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	100	0	100
配点	0	0	0	100	0	100